

## 令和4年度高校生世界(アジア・北欧)の架け橋交流事業実施要項【募集要項】

### 1 事業目的

新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2, 3年度中止となった高校生アジアの架け橋事業ほか、高校生の海外派遣を伴う事業について、事業目的である「アジアや北欧の国々への理解を深め、世界規模の課題の認識」を促すことを目指し、オンラインによるプログラムを実施する。

高校生が、日本・北海道とアジア、北欧との結びつきや多文化共生、海外勤務のキャリアについて知見を得る機会を創出し、将来的に様々な分野で活躍できる人材の育成に寄与するものとする。

### 2 実施団体

主催: 北海道国際交流・協力総合センター (HIECC)

後援: 北海道、JICA 北海道 (予定)

### 3 事業内容・日程

#### (1) 概要

アジア、北欧各2カ国で国際協力・交流/学術の現場で活躍する日本人(日本語話者)から各国の文化的特徴、日本とのつながり、現場の仕事について話を聞き質疑・ディスカッションを行う。

対象国を知り興味を抱いてもらうことに加え、対象国で活躍する日本人や団体の活動・業務を知ることで、参加する高校生のキャリア教育の要素を加味するものとする。(日本語で実施)

応募者は以下の日程から希望のオンライン事業を選択する。(複数回参加可)

\* 第1回目 【マレーシア】 日程: 11月3日(木・祝) JICA マレーシア職員(邦人)

テーマ: マレーシアの紹介+国際協力事業の紹介など

\* 第2回目 【デンマーク】 日程: 11月23日(水・祝) 在デンマーク日本大使館職員(邦人)

テーマ: デンマークの紹介+大使館の業務についてなど

\* 第3回目 【インドネシア】 日程: 令和5年1月16日(月) JICA インドネシア職員(邦人)

テーマ: インドネシアの紹介+国際協力事業の紹介など

\* 第4回目 【フィンランド】 日程: 令和5年1月28日(土) ラップランド大学教員(フィンランド人)

テーマ: フィンランドの紹介+ラップランド大学の高大生の暮らしなど

#### (2) 実施方法

Zoom ミーティングを使用。参加者は接続確認として事業実施日前に一度 Zoom 接続確認を行い併せて事業の説明を受ける。

#### (3) 時間割・内容

○事前接続確認(事業実施の1~2週間前程度、1時間程度)

時間	内容	備考
10分	Zoom 入室確認・機能説明	
20分	事業ブリーフィング	
20分	参加者自己紹介	
10分	事務連絡	

○当日(実施日午後、3時間程度)

時間	内容	備考
5分	主催挨拶・関係者紹介	
20分	高校生から自己紹介	
30分	プレゼンテーションを受けて、相手国側からコメント・ディスカッション	ファシリテーションは HIE CC
60分	相手国側からのプレゼンテーション	
10分	休憩	
40分	相手国側からのプレゼンテーションに対する質疑応答・ディスカッション	ファシリテーションは HIE CC
15分	高校生からの感想・コメント共有	
5分	総括・終了	

※各回日本時間14時～17時、3時間程度を予定(前後1時間調整の可能性あり)

※各回の1～2週間前でオンライン事前ブリーフィングを実施予定

※全回出席者には参加証と副賞(HOPPOKEN 誌191, 192号)を贈呈(郵送)する

#### 4 募集期間／定員

10月11日～11月11日(但し第1回目【マレーシア】は10月24日迄)／各回20名程度

#### 5 参加資格要件

- (1) 道内高等学校に在籍し、国際交流・協力、国際問題などに関心があること
- (2) インターネット回線にアクセス可能で、Web 会議サービス Zoom を使用できること(スマートフォンを利用しての参加も可能)

#### 6 応募方法

(1)氏名 (2)学校名・学年 (3)希望する回 (4)E メールアドレス(5)交流相手への質問・コメント[ある場合]を記入の上、E メールまたは郵送でお申し込みください。【書式不問】

- ・ Eメール:moriuchi@hiecc.or.jp
- ・ 郵送先:〒060-0003 札幌市中央区北3条西7丁目(道庁別館12階)  
(公社)北海道国際交流・協力総合センター 交流・協力チーム 宛

担当：〒060-0003 札幌市中央区北3条西7丁目(道庁別館12階)  
☎(011)221-7840 / ✉moriuchi@hiecc.or.jp  
(公社)北海道国際交流・協力総合センター 交流・協力チーム 森内